

生駒でのセミ羽化観察会 2016.7.30 実施

- ・ 生駒市役所参加スタッフ 3人
- ・ 枚岡ネイチャークラブ参加スタッフ 13人
- ・ 一般参加者 11組 38人 大人 15人 子供 23人 (高学年5人、低学年9人、対象外9人)

(1) 報告、次回にむけての改善点等

1. 挨拶 生駒市役所の挨拶に関して： 来年も開催するのであれば、ウルシやスズメバチなどの危険があることを徹底いただくよう申し入れる。

2. セミについて学ぼう、注意事項

紙芝居 クイズ 抜け殻から学ぼう 注意事項

子供たちはおとなしくして聞いてくれた。ことばのやり取りもあり、気がそれる事はなかった。

おじいちゃんの紙芝居がまったりしてよかった。

注意事項では、セミの幼虫に触らない・・・はあったが、今回スズメバチを捕獲、駆除した事を踏まえ、今後、夜陰にまぎれてたとえばカミキリムシと間違っしてスズメバチに触ってしまう等の危険性があるので、充分注意すること・・・等を追加する。

3. 班わけ

今回、生駒市では小学生以下に名札を作成（去年は無し）、班ごとの名簿も作ってもらった。

4. 観察ノート販売 14部

(2) 参加者の感想（振り返り）

今回、鑑賞に十分堪えたのはせせらぎ広場の一匹のみであった。少しでも長い間観察したいだろう参加者の時間的制約内の便宜を考えて、アンケート書きは、その一匹の元で書く事にし、参加者の振り返りの集会は行わず、流れ解散とした。 感想の聴取はアンケートからのみとなる。

(3) スタッフの感想（振り返り）

珍しいニイニイゼミの泥んこの抜け殻も発見して貰っていたので皆さんにも案内したかったが、充分叶わず残念だった。

スズメバチが樹液を吸っていた。とらまえて、駆除した

トランシーバが役に立ってよかった。

駐車場ゲートの北西側は観察サイトとしては不適。(伐採草木が放置されている)

樹液がでていいる木が多かった。

「生駒市へ要望したいこと」として、

1. 開催者サイドでもっとたくさんセミが出て来る場所を考える必要があるのでは？

毎年1、2匹というのは少なすぎる。(スタッフは気が重い)

2. 今回のような街灯の少ない場所で実施する場合は、懐中電灯を適当な台数準備してもらいたい

(参加者が全員懐中電灯を持ってくるわけでないため)

3. 拡声器、マイクは準備してもらったほうがよい (観察中は人がバラけるので、肉声では届きにくい)

以上

生駒山麓公園セミ羽化観察

<1>

2016年 7月30日 晴れ

打ち合わせ



森のチカラ1



森のチカラ2



セミの羽化を見てみよう1



セミの羽化を見てみよう2



セミの羽化を見てみよう3



受付1



受付2



待ち時間1



待ち時間2



待ち時間3



待ち時間4



待ち時間5



始まり1



始まり2



生駒山麓公園セミ羽化観察

<2>

2016年 7月30日 晴れ

挨拶



説明



紙芝居



クイズ



抜け殻を学ぶ



注意事項



ミヤマカミキリ?



ウスバカミキリ?



蛾の名前は?



オスグロトモエ



カブトムシ♀



ヒグラシ



アブラゼミ



ニイニゼミ



野外活動センター付近にいたスズメバチ



生駒山麓公園セミ羽化観察

<3>

2016年 7月30日 晴れ

セミ羽化 : 20:14



セミ羽化 : 20:26



セミ羽化 : 20:34



セミ羽化 : 20:34



セミ羽化 : 20:35



セミ羽化 : 20:35



セミ羽化 : 20:36



セミ羽化 : 20:37



セミ羽化 : 20:38



セミ羽化 : 20:40



セミ羽化 : 20:41



セミ羽化 : 20:42



セミ羽化 : 20:49



セミ羽化 : 20:56



セミ羽化 : 20:56

